

2025年10月26日 主日礼拝

司 会 ①熊谷師 ②蔵本兄 ③土屋英兄(幡地姉)
祈 禱
奏 楽

賛 美 聖歌426番「あだに世をばすごし」
(みんなで共に祈ろう)(主がここにおられます)
3つの愛

聖 書 ① ルカによる福音書19章1～10節 (P121)
② エレミヤ書6章16節 (P1055)
③ ヘブル人への手紙5章7～9節 (P347)

音 楽 ① ドルカス会(V)
②③ Dance in Grace

メッセージ ① 「ザアカイが手放したもの」 佐々木智行副牧師
② 「魂に安らぎを見いだせ」 小山英児教育牧師
③ 「泣くのはいやだ、笑っちゃおう」 大川従道主任牧師

賛 美 「うたいつつ歩まん」(聖歌498番・献金)
頌 栄 「父、み子、み霊の」(聖歌383番) アーメン
祝 禱

「イエス・キリストは、きのうも、きょうも、
いつまでも変わることがない。」(ヘブル十三の八)

【大和ニュース】

☆日本福音功労賞顕彰式は、11月4日(火)千葉県市川市の特設会場にて。

大和教会では「感謝記念特別礼拝」を11月9日(日)11時礼拝にて。7時と9時はなし。

☆久々の『秋のバザー』は本日第3礼拝後、Tガーデンにて。雨天の場合は、
シャローム館にて。大袋や小銭のご用意。バザー後のバスは13:10、13:30。

・ 本日責任役員会(3階)、アブラハム会(12:40)、青年会、学生会、ヤンチャ集合！

* 今週も祈禱会を大切に！水夜と木朝。説教は久保田副牧師。木曜のCBSお休み。

・ CBS(火曜と金曜)。☆宗教改革記念日は31日(金)。ヌイヌイ(木曜午後)

* 土曜日は生花、会堂掃除(12:00)。☆聖歌隊とオーケストラの総練習！

☆10月30日(木)は『ラブソナタ滋賀』19時。守山市民ホール。ご加禱下さい。

* 主日礼拝人数 ①77人(197) ②259人(142) ③266人(245) ④23人=1209人

定例祈禱会 水曜64人(108) 木曜134人(63)=369人 ※()内はYouTubeのライブ人数

石の枕

「もし福音を宣べ伝えないなら、わたしはわざわざいである。福音のために、わたしはどんな事でもする。わたしも共に福音にあずかるためである」
(第1コリント9の16～27)

伝道の秋が来た。

以前は、特別集会に招かれて説教しても、当りはずれがあったが、最近のご奉仕は、どのタイプのご奉仕でも、聖霊充滿で用いられて、自分でも驚くほどである。これは、勿論主のお働きであるが、背後に愛兄弟の熱い祈りがあるから、と確信し、感謝している。

先週の神戸と奈良の7回連続のご奉仕も、これで主のみもとに召されても悔いはないような聖霊のみたしをいただいた。

しかし肉体的には、1時間15分の集会を全力ですると、ぐっしょり汗をかき、その前後のいろいろを合せると精神的にも霊的にも大変な闘いであった。でも本当に主の助けがありました。

聖務表を見て自分でもあきれるほどであるが、目白を押して、駒込まで行った感がある。それでも主の導きを信じて行くのである。どうか、毎日のスケジュールをおぼえてお祈りください。

今週は、山口県宇部教会で3回。飛行機のおかげで無理をして帰ってくる。

10月は宇都宮ランチョン、バンクーバー2回、シカゴ3回、ニューヨークが5回。帰国して希望ヶ丘教会、福岡純福音教会で3回。合計15回。

福音を伝えることは、牧師だけでなく、教会の責務である。祈られて送り出され、感激をもって宣教の成果を報告する。そして共に喜び、共に主に栄光を帰する。すばらしい群である。主の喜ばれることである。ハレルヤ！

今回は秋のバザー。新会堂建築のために、一生懸命に準備をしている姿は、ほんとうにたのしく、うれしく思う。これもまた、老若男女が共々に、主の祝福にあずかれるように、祈りつつ協力したい。なかよしこよしで、ハッピーなり。(1991年)

上記は小生49歳の秋の様子。シクハック生活？！下記は83歳の今秋。長く生かされ、福音功労賞(苦勞賞？愚老賞？)をいただき、感激の極み。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース: I テモテ6章～テトス2章 Bコース: エレミヤ17章～32章